

とうや児童クラブ

学童保育がスタート



折り紙に取り組む児童

四月四日、村で初めての学童保育所、通称「とうや児童クラブ」が洞爺保育所向いの元教育長住宅を活用し開所しました。

この日、朝八時に行われた開所式で菊地村長は、「児童の安心安全と健全な心を願い、学童保育所を開所致しました。今後、地域のみなさまのご協力のもと、運営して行きたい。」とのあいさつがあり、その後すぐに運営が開始されました。

この日入所した児童は、早速、折り紙などを楽しんでい



開設された「とうや児童クラブ」

ました。

この学童保育は、子育て支援事業のひとつ「放課後児童健全育成事業」として行われるもので、昼間保護者のいない小学校低学年の児童を対象に児童の健全育成と、働く女性の環境作りとして開始されました。

子どもたちの元気な声が響く

図書室こどもまつり

三月五日総合センターで、大人、子どもたち約五十名が参加して図書室こどもまつりが行われました。

はじめに、たんぼぼの会の皆さんが絵本の読み聞かせを行い、子どもたちは真剣な表情で聞き入っていました。

次に、同会の皆さんによる、新聞紙のページをバラバラにしたものを元どおりにするパズルゲームなどを行い、パズルを完成させた子どもたち

から大きな歓声が上がっていました。

また、札幌市で書店を営んでいる遠山豊さんが手遊びを披露し、子どもたちは、遠山さんのユーモアいっぱいのお動作におおはしゃぎでした。



真剣なまなざしで聞き入る子どもたち